



光干涉式眼軸長測定装置
AL-Scan
OPTICAL BIOMETER



THE ART OF EYE CARE

Three in One + New Functions

3つの基本モードを備えさらに独自の新機能を搭載

Three in One

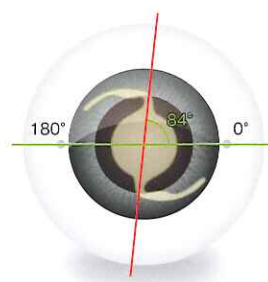
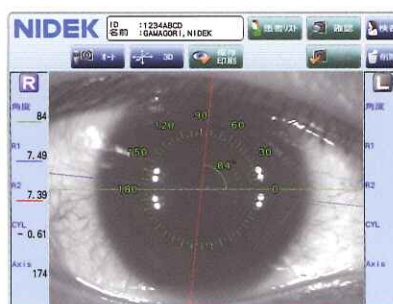
※製品構成によって異なります。



New Functions

トーリックアシスト

トーリックIOL挿入に重要となる乱視軸を前眼部観察画像に重ねて表示します。ランドマークとケラト軸が同時観察できるため、ランドマークとケラト軸の角度差を高い精度で確認することができます。



ダブルリングケラト測定

φ2.4mmとφ3.3mmのケラト値を測定します。2つのケラト値を比較することで、簡易的に角膜形状を確認できます。



光学式測定モード

簡単測定 → 測定開始からIOL度数計算結果の印刷まで、簡単操作でスムーズな測定がおこなえます。

患者データ入力

オートトラッキング&オート測定



IOL度数計算画面

項目	右眼	左眼
AL (光学式)	24.17	24.12
ACD (光学式)	3.45	3.45
R1/R2 (42.4)	7.51 / 7.45	7.54 / 7.36
R1/R2 (43.3)	7.51 / 7.43	7.55 / 7.35
IOL1 (右眼)	0.00	0.00
IOL2 (右眼)	0.00	0.00
IOL3 (左眼)	0.00	0.00
IOL4 (左眼)	0.00	0.00

出力(印刷・データ転送)

3Dオートトラッキング&オート測定

→ 3Dオートトラッキングにより、角膜中心部を捉えて自動で測定するため、測定値のバラツキを少なくします。

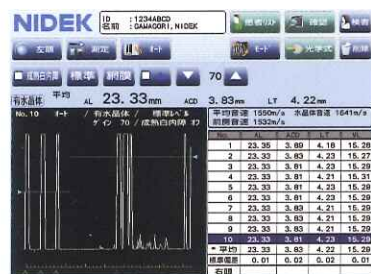
複数回の測定可能

→ 低出力のSLD光源を採用し、測定の難しい患者様に対して繰り返し測定することが可能です(1日の測定回数の制限はありません)。

超音波測定モード

※製品構成によって異なります。

Aモード測定画面



パキメトリー測定画面



Camellin-Calossi式を用いる場合、
周辺角膜厚の測定に有効です。



IOL度数計算モード

充実のIOL度数計算機能

眼軸長やケラト値などの測定結果がそのまま適用されるため、手入力の必要がありません。
短眼軸・長眼軸にあわせて使用する計算式を自動選択する機能を装備しています。

A定数 最適化モード

術後の屈折誤差を入力することで、パーソナルA定数を作成します。

多数のIOL計算式搭載

SRK、SRK II、SRK/T、Holladay、Hoffer Q、Binkhorst、
Camellin-Calossi、Haigis*、高良*

* オプション

IOL度数計算画面

項目	右眼	左眼
AL (光学式)	24.17	24.12
ACD (光学式)	3.45	3.45
R1/R2 (42.4)	7.51 / 7.45	7.54 / 7.36
R1/R2 (43.3)	7.51 / 7.43	7.55 / 7.35
IOL1 (右眼)	0.00	0.00
IOL2 (右眼)	0.00	0.00
IOL3 (左眼)	0.00	0.00
IOL4 (左眼)	0.00	0.00

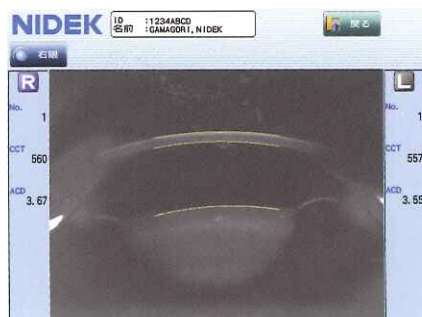
30種類のIOL登録可能

No.	型番	A定数	最適化値	平均ACD	最適化値
1	NS-60YG	118.4	5.00	119.0	5.00
2	NIDEK	118.4	5.00	119.1	5.00
3		118.4	5.00	119.2	5.00
4		118.4	5.00	119.3	5.00
5		118.4	5.00	119.4	5.00
6		118.4	5.00	119.5	5.00
7		118.4	5.00	119.6	5.00
8		118.4	5.00	119.7	5.00
9		118.4	5.00	119.8	5.00
10		118.4	5.00	119.9	5.00
11		118.4	5.00	120.0	5.00
12		118.4	5.00	120.1	5.00
13		118.4	5.00	120.2	5.00
14		118.4	5.00	120.3	5.00
15		118.4	5.00	120.4	5.00
16		118.4	5.00	120.5	5.00
17		118.4	5.00	120.6	5.00
18		118.4	5.00	120.7	5.00
19		118.4	5.00	120.8	5.00
20		118.4	5.00	120.9	5.00
21		118.4	5.00	121.0	5.00
22		118.4	5.00	121.1	5.00
23		118.4	5.00	121.2	5.00
24		118.4	5.00	121.3	5.00
25		118.4	5.00	121.4	5.00
26		118.4	5.00	121.5	5.00
27		118.4	5.00	121.6	5.00
28		118.4	5.00	121.7	5.00
29		118.4	5.00	121.8	5.00
30		118.4	5.00	121.9	5.00

前眼部測定機能

- ・前房深度測定
- ・角膜厚測定

Haigis式に必要な
ACD(前房深度)を測定します。



- ・瞳孔径測定
- ・角膜径測定

マルチフォーカルIOLに必要な
瞳孔径を測定します。



ユーザビリティ

3Dオートトラッキング&オート測定

上下・左右・前後方向で自動追尾し、
より適した位置で自動測定を開始します。



チルト付き大型8.4インチタッチパネル 搭載カラー液晶モニター

タッチパネルで、患者情報
(患者名・IDなど)を登録可能です。
チルト機構を使用すれば、立って
測定する場合でもモニターが
見やすく、正確な測定が可能です。



イーजीローディング&オートカッター



簡単にスピーディーなプリンター
用紙交換作業が可能です。
プリントアウト後、
用紙は一部を残して自動的に
カットされます。

検査データをNAVISへ転送

眼科診療支援システムNAVIS-HP、
診療所向け電子カルテシステム
NAVIS-CLへのデータ転送が可能です。
(他社電子カルテ、ファイリングソフトへのデータ
転送については、弊社担当者へご確認ください)



AL-Scan



磁気カード
リーダー



バーコード
リーダー



LAN

NAVIS-HP
HOSPITAL

NAVIS-CL
CLINIC

AL-Scan utilities

▶ 非接触で簡単眼軸長測定 (光学式)

- 点眼麻酔なしで測定が可能のため、患者様と検者の負担を大きく軽減します。
- 3Dオートトラッキングにより、角膜中心部を捉えて自動で測定するため、測定値のバラツキを少なくします。
- 複数回測定し加算処理をおこなうことで、測定可能率を向上させます。

▶ 成熟白内障にも対応

※製品構成によって異なります。

成熟した白内障は、光学式では測定できない場合があります、超音波眼軸長測定が有効です。

▶ LASIK眼のIOL度数計算

LASIKなど、屈折矯正手術歴のある患者眼のIOL度数計算にはCamellin-Calossi式が使用可能です。

▶ プレミアムIOLの適応を確認

マルチフォーカルIOLやフェイクIOLの適応確認に必要な、瞳孔径や角膜径の測定が可能です。

